

【2月の休館日】
1日(金) 5日(火) 26日(火)
整理のため11日(月)～22日(金)
の間も休館いたします。

毎月1日・毎週火曜日は休館です。

福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち ふくちのち便り

開館時間 10:00-19:00 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



ふくちのちイベント

- ◆上映会 **子ども向け**
「日本の昔ばなし 笠地蔵ほか」
2/2(土) 14:00-14:40
- ◆ぶらんこさんのおはなし会
2/2(土) 11:00-11:30
- ◆大人の折り紙教室
2/6(水) 10:10-12:00
- ◆おはなし会 **乳幼児向け**
2/7(木) 11:00-11:30
- ◆上映会 **大人向け**
「英国王のスピーチ」
2/9(土) 14:00-16:10
- ◆おはなし会 **子ども向け**
2/10(日) 14:00-15:00
- ◆WEEKEND FLOWER
2/23(土) 10:00- (限定40本)
- ◆おはなし会 **子ども向け**
2/24(日) 14:00-15:00
- ◆子どもの折り紙教室
2/24(日) 11:00-12:00



…要申込

町が誇る作曲家の足跡をたどる 企画展『河村光陽』

「かもめの水兵さん」「うれしいひなまつり」など後世に残る名曲を生み出した福智町出身の作曲家・河村光陽。直筆の楽譜や当時のレコードなど貴重な資料を展示します。



期間▶ 2月27日(水)
～3月25日(月)
場所▶ 1階 企画展示室

企画展期間中は館内にひな人形も展示します。

大切な蔵書を守る年に一度の点検 特別整理期間は休館です

本の所在を点検し、棚や本のホコリを拭き取る特別整理を行います。下記の期間は臨時休館となり皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお本の返却については正面玄関横のブックポストをご利用ください。



休館期間 **2月11日(月)～22日(金)**

←ポストは24時間いつでもご利用いただけます。

翌月のイベントを少しだけ紹介! 来月のふくちのちは…!?

- 2周年記念 図書館・歴史資料館まつり
- MOA美術館 美術セミナー

※内容は変更になる場合もあります。詳しくはお問い合わせください。

新着本

それでも空は青い
荻原浩/著 (KADOKAWA)
高校古文
まだまだこういう話
柴田純子/著 (ケイエスティープロダクション)

100歳まで元気!
おいしく健康300レシピ
岩崎啓子/著 (主婦の友社)
感染症対策
サポート・ブック
藤井祐子/監修 (メイト)

工場長のひみつのおひるね
みずのよしえ/作 (偕成社)
大どろぼうジャム・パン
内田麟太郎/作 (文研出版)

ママ、ポケット!
デヴィッド・エズラ・シュタイン/作 (光村教育図書)
山の子テンちゃん
佐和みずえ/著 (汐文社)

福智の風

▶ 沖縄に「平和学習」に行くものだと思っていた交流事業。取材を通して初めて知った、今に至る苦労や関係者の願いに胸が熱くなりました。まだ認知度が高いとは言えない両町村の関係。遠く離れた兄弟都市を知ってもらいたい、長年続く友情の物語を伝えたい。つながれてきた思いに私の気持ちも乗せた、今回の特集です。(田代)

▶ 一生に一度の「成人式」。夢や目標に向かって頑張っているみんなの声を聞いてワクワクしました。子どもの頃の経験が将来の選択に大きく影響していくと思います。町の子どもたちには色々なことを経験させてあげたい。チャンスを提供するのは大人の役割。私自身も広い視野をもって新しいことに挑戦し続けたいなと思いました。(太田)



● 句に光を求めた盲目の俳人

緒方句狂



「露の身の我に俳諧なかりせば」
赤池出身、本名は稔。31歳で炭鉱事故に遭い、両眼の視力を失う。療養中に始めた句作でその才能が開花。句人最高の名誉であるホトギスの巻頭を3回飾るなど、46歳で亡くなるまで数々の名句を生み出した。

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

落の臺句会
暖冬てふ言葉嬉しき老いの日々
我を解き氷雨に晒して天仰ぐ
沖繩の民意むなしや凍てる海
さわやかな含み香秘めて新酒かな
小春日の湖東三山やはらかき
咳すれば空より応へ明烏
遠明り湯桶に掬ふ冬の月
登校児見守る地蔵ちゃんちゃんこ
ポインセチア店先赤のひとり占め

池田 駒女
木村 誠一
千手 弘子
高津 澄子
藤井耿之介
松本 光雄
宮崎富美子
山本 弘
山本恵美子

鬼杉赤池俳句教室
鬼瓦冬將軍と睨めっこ
年迎ふ坊三千を法螺わたり
鴉鳴く阿呆果報と十二月
小春日と笑ひ声乗せ園児バス
恋文も焚火と一緒に炎えつきぬ
復興の未来に架けて冬の虹
子の夢はお菓子の家とクリスマス
ゴクンと音して寒き葉飲む
また明日日短嘆く別れかな

建部三由紀
松岡 篤枝
長副美恵子
西田 真美
清原サヨ子
桂 啓子
岩井 童子
植木 チエ
二宮 正人

はな句会
サンタさん子らに幸せはこんでる小五
マフラーをつけてみたいナキリンたち小ニ
年の暮歳時記座右に古びけり
一病をもちて息災年暮るる
亡夫の忌や遠き子葉ず年の暮
日に映えし山茶花恋し亡夫恋し
暖冬に春が来たかと錯覚す
昼下り炬燵で猫と仮寝かな
父と子の向き合ひはしゃぐ袖湯かな

西田 咲笑
西田 芽生
馬郡 京子
大久保幸子
熊谷カツミ
日高八重子
井上サワ子
福島ソマコ
山田 花子

凍てつきし夜空を裂くごと流れ星かじかむ手合せ「願い」を唱ふ
大木に宙吊りのごとき烏瓜竹ざおで採り園児にわたす
年の瀬に白髪を散策す静けさの中竹はささやく
末孫の手作り賀状のヒヨコさんニッコリ笑ひ私を見てる
朝めざめ緑樹の中の美しき山茶花を見て眠けほぐるる
寒の水飲めば今年も健やかと母の言ひるし今日寒の入り
福智山に赤く昇りくる太陽に新年こそは平和であれと
的前を群れとぶアカネ一斉に高く避けたりの射るとき

村上 美幸
福田キヨ子
白石 清和
白石 信子
桑野 昭子
三村 和子
越智 早苗
福田 昌